

中村哲医師岩手講演会

「医療と水と食糧を、そしていま希望を」
アフガニスタンから世界を考える

日 時： 平成14年6月16日 午前10時～12時

会 場： 盛岡市都南文化会館キャラホール

講演会の目的： 1984年以來18年間、パキスタンとアフガニスタンにおいて、医療活動・水源確保事業を続けてきた中村医師とNGOペシャワール会の経験から、NGOの活動姿勢、海外支援のあり方を共に学びたい。また現在のアフガニスタンの復興は、根本的な早ばつ対策、すなわち地球温暖化防止対策と切り離すことができない。その意味でも、人と自然、人と人との関係を、アフガン復興支援を通して根本から考えたい。

主 催： 中村哲医師岩手講演実行委員会

後 援： 岩手県・盛岡市・盛岡市教育委員会・岩手県国際交流協会・盛岡市国際交流協会
朝日新聞盛岡支局・毎日新聞盛岡支局・岩手日報社・盛岡タイムス社
NHK盛岡放送局・IBC岩手放送・テレビ岩手・岩手朝日テレビ・岩手ユネスコ協会連盟

入場料： 大人1000円、大学生500円、高校生以下無料

(経費を除き、全額ペシャワール会中村哲医師に寄付します)

暫定政権が発足し、アフガン東京会議も終わり、アフガニスタンは、一見復興に向け順調に進んでいるかのように見えますが、現在でもアメリカ軍による空爆が続いており、アフガニスタン国内は、依然、窮乏状態が続いています。緒方貞子氏は、「アフガニスタンの窮状は、国際社会から忘れ去られたことが最大の原因である」と指摘しています。100万人の餓死が心配された厳冬はようやく終わるところですが、アフガニスタンの復興は今、始まったばかりです。3月1日に、岩手県内の中村哲医師に共感する一般市民で「中村哲医師岩手講演実行委員会」を立ちあげました。6月16日の講演会までに、写真展、アフガニスタン現地报告会、勉強会などを重ね、広く一般の方々に参加を呼びかける予定です。

講演会実行委員会へのご協力をお願いいたします。



山岳部で診療する中村医師

寄付を下記の口座にお願いします。

郵便振替口座番号：02250-0-59314

口座名称：中村哲医師岩手講演実行委員会

連絡先：中村哲医師岩手講演実行委員会 菊池

Tel/Fax：0191-75-3265

アフガニスタン現地报告会：4月17日(水)6時30分/岩手県国際交流プラザ(盛岡市大沢川原)/無料